

事業区分	重点事業	部	課	外部評価（総合計画推進会議）結果	
				実施の方向性	コメント
1 新規	シティプロモーション事業	企画部	企画調整課	改善後実施可	・「くわまる」のPRは、メディアに露出機会のある駅前の温度計周辺の活用や伊勢崎市ならではの土産品についても検討をすること。 ・「綾」は、若い世代の意見を聞きながら取組を実施すること。 ・事業成果が市民に分かりやすい評価方法を検討すること。
3 継続	地域防災事業	総務部	安心安全課	実施可	・情報伝達手段については、既存の情報網の活用を検討すること。 ・市民への防災への意識啓発を積極的に進めること。 ・災害発生時のサポート情報について周知すること。 ・被災時に、職員が必要な行動がとれるよう、全ての市役所職員を対象に防災意識の向上を図ること。 ・KPIについて再考すること。
3 継続	治水対策事業	建設部	治水課	実施可	・管理の異なる道路の冠水箇所についても、必要に応じて、関係部署と協議をすること。 ・事業を継続する中で、問題が生じた場合は改善を図ること。 ・想定雨量を超えた場合の対応について、研究を進めること。
2 拡充	市民活動推進事業	市民部	市民活動課	改善後実施可	・事業規模や事業の目的を含め、事業制度設計をよく検討すること、その際、若者が参画しやすいものとする。 ・くれぐれも予算消化に走らないようにすること。
2 拡充	多文化共生社会形成事業	市民部	多文化共生課	改善後実施可	・多言語通訳システムの導入については、十分効果検証を行うこと。 ・機械だけに頼ることなく、職員のスキルアップによるコミュニケーション能力の強化を図ること。